

大庄通信

開いたら笑顔になって
誰かに話したくなる
フリーマガジン

になれはいいなあ

O2

2号

2023年2月



特集 武庫川を楽しもう！

大庄生きもの図鑑
熱血！クラブチームin大庄
突撃！となりのグループさん
大庄たんてい

じいちゃんの大庄いま昔
大庄パフォーマー
親子でほんわか
レンズの向こう側

TAKE
FREE

武庫川を楽しもう！

大庄の西を流れる武庫川。昔は泳いで遊んだ人も多く、親しまれてきた武庫川。今でも魚釣りや、散歩や運動を楽しむ人など多くの人が集まり、にぎわう武庫川。今回はそんな「武庫川」を楽しむ人々や豊かな歴史や自然を紹介します。



武庫川の「歴史」を楽しむ

大庄地区の住民にとって武庫川は、地元で横たわる身近な川として、ごく親しい存在です。太古の時代から上流より土砂を運んで、この大庄の地も武庫川が作ってくれました。氾濫を繰り返す怖い川ではありましたが、反面武庫川がなかったら、この大庄の土地もなかったのです。

河原には、一時はいろんな遊具が設置され、阪神間では珍しい河原公園となっていた時期もありましたが、大雨の度に流されたり、被害を受け、

現在の形に整備されました。

写真は、1952年(昭和27年)頃に大勢の人が川に入って遊ぶ様子です。当時はプールがない中、子どもたちの身近な遊び場となっていました。今の写真と比べてみましょう！

\\ 当時の様子と比べてみました //



1952



2022

武庫川の「自然」を楽しむ

武庫川と言えば豊かな「自然」。中でも魚釣りをしている人をよく見かけます。また、大庄地域には釣り具屋や渡船屋など、魚釣りに関連するお店も多く存在します。ここでは「魚」をキーワードに、武庫川の魅力を探ります。



ルーツは漁師さん

釣り人から魚の寄付を受け、子ども食堂などに食材として提供する「フィッシュ・シェアリング」に取り組む武庫川渡船の宮本さんを訪ねました。



武庫川渡船 宮本さん

一渡船屋などが多い理由は？

大庄村時代は漁業が盛んでした。海が汚くなり、漁師を続けられなくなった人々が「釣る」側から「釣ってもらおう」側が変わっていきました。

一どんな魚が釣れますか？

アジ、サバからブリやヒラメまで約85種類。回転寿司のメニューはだいたい揃うんですよ。

一フィッシュ・シェアリングとは？

武庫川の魚はおいしいんです。それをPRしているときに夕焼け食堂さんと出会ったのがきっかけです。釣り人の協力ありきですが、「魚

足りてる？」と声をかけてくれるほど協力的です。魚は三枚おろしにし、真空パックで冷凍し、子ども食堂などに無償で提供して喜んでいただいています。



1匹ずついねいに処理

一武庫川への想いをどうぞ

私も釣りが大好きですが、武庫川でしか釣りません。今は水も本当にきれいになりました。武庫川の魚を釣ってぜひ食べてください！

武庫川渡船
(平左衛門町66)
☎6430-6519



武庫川の魚たちのその後

釣り人から子ども食堂へつながる思いやり

フィッシュ・シェアリングで届けられる武庫川の魚は、市内の子ども食堂などでおいしい料理として提供されています。そのひとつ、元浜南会館の子ども食堂「夕焼け食堂」を運営するモコモコ倶楽部代表の小林さんにお話をうかがいました。

一武庫川の魚は、どんな料理になるんですか？

チヌ(クロダイ)やタチウオなど、いろんな魚を届けてくれるので、煮物、天ぷら、フライ、焼き魚など調理方法を変えて作っています。三枚におろして届けてくれるので、とても助かっています。

一魚の他にも届くそうですね？

クリスマスにはケーキやお菓子も届けてくれます。「釣り人のみなさんも、子どもたちが喜んでくれるならと協力してくれるんです」とのことでした。武庫川の魚を通じて思いやりが広がっていることに、とても感動しました。

一子どもたちの反応はありますか？

「尼崎でこんな魚が採れるんだ」と最初はびっくりしていました。どのメニューもおいしく食べてくれますが、唐揚げは子どもたちに一番人気です。

夕焼け食堂
毎月第1・3木曜日
会場：元浜南会館
対象：わかば西小学校区の児童



夕焼け食堂 小林さん



チヌのカレー風味唐揚げ



大庄生きもの図鑑



生きもの大好きな ~~中学生~~ 高校生によるマニアックコラム

10月のある日、僕は友人のI君とともに武庫川沿いで魚釣りをしていました。

I君とは…

武庫川の河口を中心にさまざまな場所で釣りをする釣り名人。釣り歴7年。「まだまだ未熟」と語るが、華麗なる竿さばきには目を見張るものがある。

僕たちが釣った魚は…

マハゼ、チチブ、ブルーギル、キビレ(キチヌ)

僕の感想は…

この日釣れた魚は12匹で、僕もI君も大満足。通りすがりのベテラン釣り人によると「この時期にこれだけ釣るのは難しい」とのこと。僕たちは勝利の笑みを浮かべ、魚たちに感謝を伝えリリースした。この日は本当に楽しい1日だった。



魚を釣り上げるI君

ラジオ体操

旧国道高架下で朝6時半からラジオ体操をしている武庫川が大好きな三宅さんにインタビュー



編集委員も一緒に体操！

一毎朝しているんですか？

365日毎朝しています。私はラジオ体操が始まった50年くらい前からずっと参加しています。参加者は70代位の人が多いですが、週末はお勤めの人も参加したり、多い時は40～50人くらい集まります。

一50年も続く秘訣は？

「好きだから」が一番。体を動かすのが好き、武庫川が好き。もともと武庫川でジョギングしたり、散歩したりしていました。

一楽しかったことは？

始めの頃に別の参加者の呼びかけで、皆で旅行に行きました。和気あいあいと交流できて楽しかった。

一武庫川の魅力は？

ここから見える六甲山が本当にきれい！毎日これを見にくるのが楽しみ。一度来てみたらこの場所の魅力に気づくはず。武庫川の景色に映える六甲山をぜひ見に来てください！

最初は一人から始まった…

素敵な風景の中、河川敷最南端のテトラポットには大量のゴミが！清掃活動をしている山崎さんにインタビュー

一始めたきっかけは？

3年ほど前、この場所を一人で清掃している人と出会い、現状に衝撃を受けました。その方が体調を悪くされ、意思を引き継ぐような形で続けています。

一グループの活動は？

名前もなく、組織されたグループではないんです。(笑) LINEなどで呼びかけ、都合の合う人が参加する感じの緩い集まりです。

キレイになったと思っていると、すぐまたゴミが溜まります。イタチごっこですが、テトラポットの間に土が見えるとうれしくなるんです。それがみんなのモチベーションになっているのかもしれないね。

一武庫川とはどんな場所？

子どもの頃よく遊んだ懐かしい場所で、特別な存在です。

一時は川の水が汚かったけど、河川敷は汚くはありませんでした。今は、水と空気はキレイになったのに河川敷が汚くなっています。

人目につかないから捨てる人がいるんだと思います。みなさんの関心が高まることで「人目」になります。私たちのふるさとの川の静かな悲鳴に耳を澄ませてください。



土が見えた！

山崎憲一
✉ mk.itami6436@gmail.com

武庫川清掃



↑山崎さん(左から3人目)と仲間たち

ランナー

武庫川を走りながらパトロール！

「ふれあいランニングパトロール」のみなさんにインタビュー

一「ふれあいランニングパトロール(ふれパト)」とは？

武庫川だけではなく、街中をランニングしながら、公園遊具の点検や下校時の小学生の見守りなど、地域の安全・安心を守る活動をしています。

一活動の魅力は？

健康になり、地域とふれあえます。活動がきっかけで駅伝に出たことも。地域の再発見もあります。「あそこに新しい店ができたね」とか。

一武庫川で走る魅力は？

スポーツをしている団体さんが多くて活気があり、いろんな人と交流できます。動いたら元気になります。ぜひ、一緒に走りましょう！

NPO法人日本ふれパト協会
✉ contact@fure-pat.com
🌐 <https://www.fure-pat.com/>

熱血! クラスチーム

～大庄中学校 少林寺拳法部 の4か条～

創部5年目ながら2年連続で全国大会にも出場する、中学校の中でもめずらしい部活が大庄中学校にあると聞き、取材に行ってきました!

第1条 少林寺拳法部に入ろう!

一少林寺拳法部に入った理由は?

- ◆ 「少林寺拳法」という名前がカッコいい。
- ◆ 父の友人がやっていてカッコよかった。
- ◆ 最後は先輩たちの雰囲気が決め手!

第2条 少林寺拳法を知ろう!

一少林寺拳法の魅力は?

- ◆ 護身術になるし周りの大事な人も守れる。
- ◆ 健康増進、精神修養を兼ね備えている。
- ◆ 自分の成長が感じられる。
- ◆ ダイエットにもなる!

第3条 コロナに負けずがんばろう!

一コロナ禍で苦労していることは?

- ◆ 少林寺拳法は「気合・技・力強さ」が評価されるが、コロナ禍で大声を出せないで、動きで気合を表現するよう工夫している。

第4条 部活を楽しもう!

一楽しいこと、楽しかったことは?

- ◆ 団体競技なので仲が深まった。
- ◆ 全国大会出場が決まったときはみんなで涙を流して喜んでた。(校長先生談)
- ◆ にぎやかで楽しい雰囲気。ぜひ見に来て!



来年も全国大会に出場し、本戦まで勝ち進めぞ!



突撃! となりのグループさん 健康体操「やわらぎ会」

～生涯学習プラザで活動するグループさんを紹介します～



←インタビューに答えてくれた川崎先生

活動日: 金曜午後
活動場所: 大庄北生涯学習プラザ
☎6419-3667

一グループ活動について教えてください

私が40歳くらいの時に友達から誘われて、体操をはじめたのがきっかけです。やわらぎ会としては約30年ほど続いています。現在は60代から最年長は84歳までの方、9名のメンバーがいます。

一やわらぎ会の体操は他と違うんですか?

呼吸方法+動作を用いて、ストレス解消や内臓疾患を予防する形をとっています。この体操をして免疫力を高めたり、カラダの歪みを整えたりしています。大切なのは人と競争せず、やることです。

一やっていてよかったことは?

ちょっとしんどそうにしているけど、体操した後にカラダが楽になったと元気に帰っていくメンバーを見ると、よかったなと思います。杖をつけている人が元気になって帰られることもあるんですよ。

一やわらぎ会の好きなところは?

みんながフレンドリーで楽しくやれていることが一番好きなポイントです。無理せず、自分のできる範囲で、体操中はみなさん集中していますが、終わった後はみんなで和気あいあいと話しています。

一最後にメッセージをどうぞ

ここ数年はコロナのためできていませんが、外でお花見したり、お弁当を食べたりしながら親睦を深める会を企画したこともあります。本当に元気になるので、一度、体験しに来てください!

活動するみなさん→



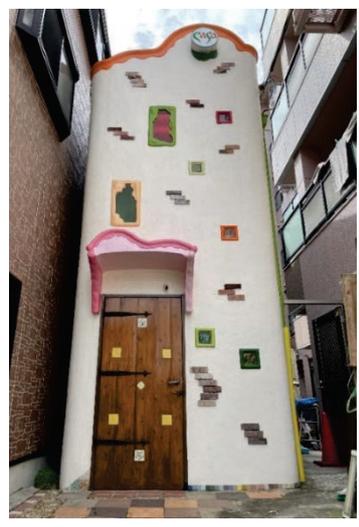
←みんなで決めポーズ!

大庄 たんてい？

ご近所の
ナゾを遡る！



住宅街にたたく
メルヘン建物は何？



↑夜になると光る！

現場は元浜町2丁目の住宅街、家と家との間にこじんまりとした不思議な建物が…。夜になると光る！という噂もあるこの建物は何なのか？ご近所情報を基に、隣接する建築・不動産会社カーザで、社長の小泉政裕さんと妻の由子さんに聞き込みを決行した。

—あの建物が何なのかご存じですか？

(政裕さん) あれはうちの建築資材を保管する倉庫なんです。19年前に建築時に出る廃材やサンプルを活用して建てました。

—倉庫なんですわね！ どうしてこんな形の倉庫を作ろうと思ったんですか？

(政裕さん) 倉庫というと汚いイメージがありますよね。私はディズニーランドが好きで、そういった遊び心を活かして、小さな子どもが喜ぶ建物を建ててみたいと思っていたことがきっかけです。

—なるほど！ こんな楽しい建物が他にもあったら、おもしろそうですね

(政裕さん) 実際にこの倉庫を見た近所の方から依頼を受け、同じような家を建てたこともあります。予算の都合はありますが、可能な限りお客さんのご希望に合わせてみたいと思っています。個人的には幼稚園や保育園などの子どもが喜んでくれるような建物も建ててみたいですね。

(由子さん) 通常の店舗でも少し遊び心を出している部分はすべて社長自ら手がけているんですよ。

—あの倉庫には小泉さんの遊び心が詰まっているんですね！ ありがとうございました



インタビューに応じていただいた社長の小泉政裕さん(奥左)と妻の由子さん(奥右)

株式会社 カーザ (元浜2丁目33-1)
☎6419-6811

じいちゃんの大庄いま昔

阪神電車 国道線

大庄を東西につらぬく阪神電車は、今の本線のほかにもう一本大阪～神戸間に路線をもっていました。阪神国道(2号線)の真ん中を路面電車が走っていました。1975年(昭和50年)に自動車の通行の邪魔になるということで廃止されてしまいました。

1975



大庄地区には、浜田車庫前、東大島、西大島、武庫大橋に停留所がありました。

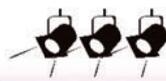
車の少ない昔は、結構スピードを出して速くて乗り降り便利な快適な乗り物として親しまれました。

右上の写真は武庫川に架かる武庫大橋を渡る阪神国道線の電車です。窓を大きくとった軽快なデザインで、“金魚鉢”のニックネームをもっていました。

水明公園と蓬川公園にこの電車が地域の集会場となって保存されています。

2022





浜田小学校の児童が毎年楽しみにしている劇団「白雪姫」って？

第26回公演「じごくのそうべえ」を観劇し、脚本・演出・役者とマルチに活躍されている堀洋子さん（浜田小PTA会長）にお話をうかがいました。

—PTA劇団という他に見られないユニークな存在だと思いますが、きっかけは？

1997年(平成9年)、6年生のお別れ会で保護者も何かやってほしいという学校からの依頼に、6年生の保護者だったPTA役員を中心に『白雪姫』を上演したのが好評で、当時の校長先生からぜひ続けてほしいといわれ、劇団「白雪姫」が誕生しました。当時中学生で演劇部に所属していた私は、母(団長の堀弘子さん)から「台本ってどう書くの?」と聞かれ、アドバイスしたのがきっかけで、現在に至るという感じです。(笑)



堀洋子さん



—メンバーや活動について教えてください

現在、団員はPTAの現会員と元会員が10人、裏方などサポートメンバーを合わせて17~18人で活動しています。年1回の公演で、2か月半ほどで仕上げるといった感じです。無理をしないというのがモットーで、「長いセリフを覚えるのが苦手です」「忙しいけど出たい!」というメンバーに合わせてセリフや演出を工夫しています。

—26年間も続いてきた理由と今後への想いを聞かせてください

公演後に子どもたちからもらう手紙

に「来年も楽しみにしています」とか「6年生なのでもう見られないのが残念です」などと書いてあると、もう止められませんよね。親が一生懸命に演じる姿を見て、子どもたちが自分たちも頑張ろうという気持ちになってくれたらという思いで始めました。今後も浜田小の子どもたちのためにどれだけ頑張れるか、無理せず楽しく続けていきたいと思っています。

創立当時の3名の団員さんは「第1回公演『白雪姫』を自分の子どもたちに見せ、今回は自分の孫たちに演技を見てもらうことになったんですよ!」と笑顔でおっしゃっていました。ここにも長く続く理由があったんですね。



第1回公演は、新聞でも紹介されました!



親子でほんわか



尼崎線「稲葉荘2丁目」交差点のそばにあるホットサンドイッチ屋さん「sandwich home (サンドイッチホーム)」は、子育てママさんに優しい工夫がいっぱいの親子でほんわかできるスペースです。オーナーで自らも子育て奮闘中の白川真奈さんに話をうかがいました。



sandwich home
(稲葉荘2丁目1-17)
☎050-1462-7307
8:30~15:00
(日・月定休)
イトインについてはお問い合わせください

—ホットサンドのお店をオープンしようと思ったのはどうしてですか?

夫の転勤のための転居先で、知り合いもなく、自分の「居場所」の大切さを痛感しました。また、出産し子育てに追われ、自分の食事はそっちのけ。子どもが難病で入院中は子どもが残した病院食やスーパーやコンビニで買ったものばかり食べていて、手作りご飯の大切さも再認識しました。

尼崎に戻り、自分と同じ子育てママがホットできる居場所を作りたくて、自宅の1階をカフェにしました。ホットサンドはいろいろな食材が一度に取れ、片手でも食べられるので、忙しいママたちにピッタリだと思いました。

—親子にやさしい工夫は?

自転車に子どもを乗せたままテイクアウトできるようなサイクルスルーにしました。店内は自宅にいる感じでくつろげるよう、靴を脱いで遊べるようにし、大きなマットレスの上でゴロゴロできるスペースも作りました。



オーナーの白川真奈さん

—子育てママさんへひとこと

自分自身も「頑張ってるね」と言われることが嬉しかったので、みなさんにも「おかあさんは頑張っているよ!」「自分自身を大切にしてくださいね!」と言ってあげたいですね。



